

実務展望

てんぼろ

一般社団法人 東京都溶接協会
 公益社団法人 ボイラ・クレーン安全協会
 株式会社 三浦事務所
 発行所・東京都江東区大島三丁目1番11号
 産学協同センター
 電話 03-3685-5700 (代表)
 編集発行人 三浦 繁夫 © 2017
 毎月1回1日発行 定価 100円・〒共



ギンザ シックス (中央区銀座)

編集部撮影

2013年6月に惜しまれながら閉店した松坂屋銀座店跡地周辺2街区の再開発で生まれた「ギンザ シックス」は、延床面積148,700㎡、地上13階・地下6階のスケールを誇る。4月20日のオープンから来年2月25日まで中央吹き抜け空間に草間彌生氏の作品が展示されている。白地に赤いドットの12個のカボチャで3種類のサイズからなるバルーンが来場者を迎える。

(カラー版は <http://www.miura21.co.jp> でご覧いただけます)

公益社団法人 ボイラ・クレーン安全協会

平成29年度 定時総会

- 議事 1. 平成28年度事業報告及び決算審議
 2. 平成29年度事業計画書及び収支予算書報告
 3. 表彰式 ◦ 全国競技大会表彰
 ◦ 優良ボイラー技士等表彰

平成29年 6月21日(水) 午後2時

東武ホテル レバント東京

墨田区錦糸 1-2-2

(JR総武線「錦糸町駅」・地下鉄半蔵門線「錦糸町駅」下車)

一般社団法人 東京都溶接協会

平成29年度 定時総会

- 議事 1. 平成28年度事業報告及び収支決算報告
 2. 平成29年度事業計画及び収支予算審議

第57回溶接競技会 表彰式

入賞者表彰 (会長賞、東京都知事賞、東京都産業労働局長賞、ボイラ・クレーン安全協会会長賞、江東区長賞、東部地区検定委員長賞、日刊工業新聞社賞、産報出版賞)

平成29年 6月16日(金) 午後3時

アンフェリシオン (江東区亀戸1-43-22)

(JR総武線「亀戸駅」北口 徒歩4分)



第90回 全国安全週間

全国安全週間スローガン

**組織で進める 安全管理
みんなで取り組む 安全活動
未来へつなげよう 安全文化**

本週間 2017 7/1~7

**準備期間
2017
6/1~30**

厚生労働省では、産業界における自主的な労働災害防止活動を推進するとともに、広く一般の安全意識の高揚と安全活動の定着を図るため、毎年、全国安全週間を主唱しています。

平成二十九年度の全国安全週間は、
組織で進める
安全管理
みんなで取り組む
安全活動
未来へつなげよう
安全文化
をスローガンとして展開します。

平成29年5月26日(金)

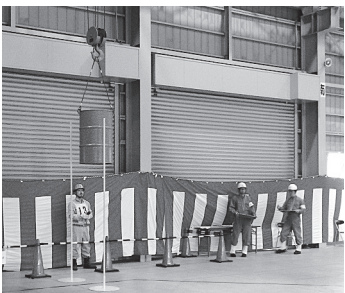
第48回 クレーン運転及び玉掛け技能競技全国大会 開催

於 公益社団法人 ボイラ・クレーン安全協会 福島事務所

本大会は、「玉掛け及び合図」、「クレーン運転」、「質量目測」の3つの競技課題があり、1チーム3名で参加14チームにより競技が行われました。各チームとも、きびきびした動作で、平素の修練した技量を競いあいました。

3位までが入賞で、優勝チームには会長賞に加え、厚生労働大臣の賞状と日刊工業新聞社長賞が贈られます。

表彰式は6月21日(水)に、東京・錦糸町「東武ホテル レバント東京」で行います。



ボイラー溶接士学科試験受験準備講習会

各地区安全衛生技術センターでは、普通・特別ボイラー溶接士学科試験を平成29年9月4日に実施いたします。当協会では下記の要領により資格取得のための受験準備講習会を開催いたします。(案内書及び申込書をご希望の場合はご請求ください。)

日時：平成29年8月9日(水)~10日(木)
会場：産学協同センター 4階講堂
※都営地下鉄=新宿線「西大島駅」A3番出口1分
受講料：42,000円(会員は36,000円)
テキスト代・問題集を含む

一般社団法人 東京都溶接協会

〒136-0072 東京都江東区大島 3-1-11 産学協同センター内
電話 03-3685-5448 FAX 03-3682-4902
URL: <http://www.jwes-1st.jp>

「天井クレーン定期自主検査者安全教育」

— 開催のご案内 —

開催日：平成29年7月21日(金)
会場：ボイラ・クレーン安全協会 5階講習会場
受講料：11,110円(消費税込み・テキスト代を含む)
※お問い合わせ、資料の請求は下記へどうぞ

公益社団法人 ボイラ・クレーン安全協会
東京事務所 教育課

〒136-0071 江東区亀戸1-28-6 タニビル5階
電話：03-3685-5222
FAX：03-3685-5746
URL <http://www.bcsa.or.jp>

〈65歳超雇用推進助成金〉

1. 65歳超継続雇用促進コース

65歳を超えて就労できるように、就業規則を改正した事業主に給付されます。
この助成金は平成28年10月に発足しましたが、平成29年5月1日以後の申請については対象となる60歳以上の人数や、引き上げられる定年等の年齢に応じて次の通りに改正されました。

【定年の引き上げまたは定年の定め廃止】

対象者数	65歳定年		66歳以上定年		定年の定め廃止
	5歳未満	5歳	5歳未満	5歳以上	
1～2人	20万円	30万円	25万円	40万円	40万円
3～9人	25万円	100万円	30万円	120万円	120万円
10人以上	30万円	120万円	35万円	145万円	145万円

【希望者全員を対象とした66歳以上の年齢まで雇用する継続雇用制度の導入】

対象者数	66歳～69歳		70歳以上	
	4歳未満	4歳	5歳未満	5歳以上
1～2人	10万円	20万円	15万円	25万円
3～9人	15万円	60万円	20万円	80万円
10人以上	20万円	75万円	25万円	95万円

2. 高齢者雇用環境整備支援コース

高齢者の雇用環境整備のため、次の(1)または(2)の実施に要した費用の一部を助成する制度です。実施にあたり、事前に計画書の作成提出が必要です。助成される金額は、対象となる経費の60%と対象者数×28.5万円の何れか少ない金額となります。ただし、上限は1,000万円となります。

- (1)機械設備、作業方法作業環境の導入または改善による、既存の職場または職務における高齢者の雇用機会の増大。
- (2)高齢者の雇用機会を増大するための能力開発、能力評価、賃金体系、労働時間等の雇用管理制度の見直しまたは導入および医師または歯科医師による健康診断を実施するための制度の導入。
具体的には次の①～⑦の何れかの措置を労働協約または就業規則に定めて実施することを要します。
 - ①高齢者の意欲および能力に応じた適正な配置および処遇を行うため、高齢者の職業能力を評価する仕組みおよびこれを活用した賃金、人事処遇制度の導入または改善を行うこと。
 - ②短時間勤務制度、隔日勤務制度など、高齢者の希望に応じた勤務が可能となる労働時間制度の導入または改善を行うこと。
 - ③高齢者の負担を軽減するための在宅勤務制度の導入または改善を行うこと。
 - ④高齢者が意欲と能力を発揮して働けるために必要となる知識を付与するための研修制度の導入または改善を行うこと。
 - ⑤高齢者の意欲と能力を活かすため、高齢者向けの専門職制度の導入等、高齢者に適切な役割を付与する制度の導入または改善を行うこと。
 - ⑥高齢者に対して、医師又は歯科医師による健康診断を実施するための制度の導入を行うこと。
ここでいう健康診断は、法定の健康診断以外の健康管理制度であり、一定の健診項目を含む人間ドックまたは生活習慣病予防検診のいずれかの制度をさします。また、受診費用の半額以上を事業主が負担する制度であることを要します。
 - ⑦①～⑥に掲げるものの他、高齢者の雇用機会の増大のために必要な高齢者の雇用管理制度の導入または改善を行うこと。

・対象経費

- 対象となる経費は次の通り
- (1)について
 - ①既存の作業方法、作業環境の分析、新たな作業方法、作業環境の整備、作業手順書の作成、改善、機械設備等の設計、製作、改造、購入、運搬、据付又は事業所のレイアウトの変更改修工事等に要した経費
 - ②雇用する高齢者に対し、新たな機械設備、作業方法または作業環境で就労するために必要な知識または技能を習得させるための講習または相談に要した経費
 - ③機械設備等の賃借料（計画期間のうち6カ月が上限）
 - ④コンサルタントに要した経費
 - ⑤その他機械設備、作業方法または作業環境の改善等による高齢者の雇用の機会の増大のために必要と認められる経費
 - (2)について
雇用管理制度の導入、または見直しに必要な専門家への委託費、コンサルタントへの相談経費

3. 高齢者無期雇用転換コース

高齢者の有期雇用契約労働者を期間の定めのない契約に転換した事業主に給付されます。
支給申請には、無期雇用転換計画の認定を受け、これに基づき無期雇用への転換を実施することが要件となります。無期雇用への転換は、就業規則または労働協約もしくはこれに準ずるものに規定する必要があります。

- (1)対象となる労働者
 - ①有期労働契約を締結していること。
 - ②雇入れから通算して6カ月以上雇用していること。
 - ③50歳以上であって、定年年齢未満であること。ただし、定年年齢が65歳以上である場合は65歳を上限とする。
 - ④無期雇用契約で雇い入れることを約して雇い入れた、有期雇用労働者ではないこと。
 - ⑤無期雇用への転換日の前日から過去3年以内に、当該事業主の事業所に無期雇用労働者として雇用されたことが無いこと。
 - ⑥支給申請日に離職していないこと。
- (2)無期雇用転換計画
この計画の制定にあたり「高齢者雇用推進者」を選任し、次の①～⑦までの何れかの高齢者の雇用管理措置のうちいずれか一つを実施する必要があります。
 - ①職業能力の開発及び向上のための教育訓練の実施
 - ②作業施設・方法の改善
 - ③健康管理、安全衛生の配慮
 - ④職域の拡大
 - ⑤知識経験等を活用できる配置、処遇の推進
 - ⑥賃金体系の見直し
 - ⑦勤務時間制度の弾力化
- (3)受給額
対象労働者ひとりあたり48万円（中小企業以外は38万円）。生産性要件を満たしている場合は60万円（中小企業以外は48万円）が支給されます。上限は、1支給年度につき1適用事業所で10人分までとなります。

※ 上段は学科 下段は実技

講 習 予 定 表

公益社団法人 ボイラ・クレーン安全協会
URL: <http://www.bcsa.or.jp>

講習名	事務所	6月	7月	8月	講習名	事務所	6月	7月	8月
玉掛け技能講習	東京	15 16 18	5 6 8		フォークリフト運転技能講習	東京	9 10 11 17	13 14 15 16 17	
	千葉	8 9 11		16 17 20		千葉		6 7 9 15 16	
	埼玉	8 9 10	5 6 8	2 3 6		埼玉	15 17 24 25	19 22 29 30	
	神奈川	22 23 25	20 21 23			神奈川		14 15 16 17	
	茨城	15 16 18				茨城	2 4 11 18		
	栃木	6 7 8	4 5 6	1 2 3		栃木	2 20 3 4 10 21 22 23	10 14 11 12 13 15 16 17	22 23 24 25
	甲信	1 2 26 27 4 28	12 13 27 28 14 30	17 18 20		甲信			
	小型移動式クレーン運転技能講習	東京	19 20 24				床上操作式クレーン運転技能講習	東京	
千葉				30 31 9/3	千葉	14 15 18			23 24 27
埼玉				30 31 9/2	埼玉			12 13 15	23 24 26
神奈川		13 14 18			神奈川			4 5 9	
茨城					茨城			20 21 23	
栃木		22 23 25		24 25 27	栃木	13 14 15		18 19 20	
甲信		14 15 16		3 4 5	甲信			20 21 22	

★他の講習も実施しています。詳細については、各事務所にお問合わせください。

ボイラ・クレーン安全協会 〒136-0071	江東区亀戸6-41-20 機伍健保会館2階	TEL 03-3684-5551 FAX 03-3685-2189	神奈川事務所 〒231-0007	横浜市中区弁天通4-59 横浜弁天通第一生命ビル3階	TEL 045-662-2860 FAX 045-662-8768
東京事務所 〒136-0071	江東区亀戸1-28-6 タニビル5階	TEL 03-3685-5222 FAX 03-3685-5746	茨城事務所 〒300-0875	土浦市中荒川沖町2-6 ツインビル3階	TEL 029-843-0740 FAX 029-841-1968
千葉事務所 〒260-0028	千葉市中央区新町18-10 千葉第一生命ビル2階	TEL 043-247-5532 FAX 043-247-5576	栃木事務所 〒322-0016	鹿沼市流通センター46番地	TEL 0289-72-1717 FAX 0289-76-6090
埼玉事務所 〒330-0801	さいたま市大宮区土手町1-2 JA共済埼玉ビル6階	TEL 048-643-1543 FAX 048-643-1524	甲信事務所 〒400-0212	山梨県南アルプス市 下今諏訪610番9	TEL 055-287-9511 FAX 055-287-9512

予 告

- 九月二十四日(日) 東京都溶接協会
- 十月七日(土) 東京都溶接協会
- 十月十五日(日) 東京都溶接協会

日時・会場


- 八月五日(土) 東京都溶接協会
- 八月六日(日) 東京都溶接協会
- 八月二十六日(土) 城東職業能力開発センター
- 九月二日(土) 東京都溶接協会
- 九月十日(日) 多摩職業能力開発センター

JIS溶接評価試験

受験準備講習会

JIS溶接評価試験

講習会日より



「申込先」
一般社団法人
東京都溶接協会
東京都江東区大島3-1-11
産学協同センター内
TEL 03-3685-5448
FAX 03-3682-4902

一、日時・会場
学科Ⅱ八月一日(火)午前九時五十分〜午後〇時
実技Ⅱ八月一日(火)午後一時〜午後五時

二、受講料(税込)

炭酸ガス半自動溶接	会員 一八、五〇〇円
一般	一九、五〇〇円
被覆アーク溶接	会員 一五、五〇〇円
一般	一六、五〇〇円

学科のみの受講も可(三、六〇〇円税込)

1日	全国安全週間準備期間
(〜30日)	
1日	気象記念日
2日	相模川他鮎解禁
4日	万国郵便連合加盟記念日
4日	電波の日・写真の日
2日	横浜開港記念日
4日	歯の衛生週間
5日	危険物安全週間(〜10日)
5日	世界環境デー
10日	熱田神宮祭
11日	時の記念日
11日	入梅
15日	弘法大師誕生会
16日	定時総会・溶接競技会表彰式
18日	柏崎えんま市
18日	父の日
19日	桜桃忌
20日	京都鞍馬寺竹伐り会式
21日	ボイラ・クレーン安全協会 定時総会・表彰式
23日	夏至
23日	オリオンピクニックデー
26日	沖繩慰霊の日
26日	国連憲章調印記念日
28日	貿易記念日
29日	& ビジネスエクスポ2017 (7月1日パシフィコ横浜)
30日	大はらい

※行事・祭は変更になる場合があります。事前に関係諸団体にご確認下さい。

六月(水無月)

みなづき

